

科目名	卒業論文				
科目名(英)					
単位数	3単位	時間数	45時間	担当者	井上 ゆかり
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にてグランドスタッフとして勤務
対象学科・学年	エアライン科2年				
授業概要	・課題として出されている卒業論文の完成と期限内の提出 ・航空業界/鉄道業界分野の知識とスキルの向上 ・2年間の学習成果をまとめ、今後の業界に役立てる				
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○	○		○	
	○	○		○	
	○	○		○	
	○	○		○	
テキスト・教材 参考図書	各自卒業論文に準ずるテキスト・プリント				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	卒業論文の書き方			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	2	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	3	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	4	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	5	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	6	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	7	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	8	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	9	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	10	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	11	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	12	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	13	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	14	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	15	卒業論文の研究・分析・調査を実施			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	16	卒業論文の研究・分析・調査を実施/自己研鑽及自学学習			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	17	卒業論文の研究・分析・調査を実施/自己研鑽及自学学習			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	18	卒業論文の研究・分析・調査を実施/自己研鑽及自学学習			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	19	卒業論文の研究・分析・調査を実施/自己研鑽及自学学習			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	20	卒業論文の研究・分析・調査を実施/自己研鑽及自学学習			企業研究し、論文に必要な知識を準備すること
	21	まとめ・発表			発表準備をする
	22	まとめ・発表			発表準備をする
	23	まとめ・発表			発表準備をする

評価方法	(1)授業態度 (2)意欲・努力 (3)提出物状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	評価割合
	授業態度				◎	25%
	意欲・努力				◎	25%
	提出物状況				◎	50%
履修上の注意	自身でスケジュールを立てて論文に取り組むこと。私語は慎むこと。					

科目名	地理Ⅱ						
科目名(英)							
単位数	1単位		時間数	15時間		担当者	桑原 武志
実施年度	2021年度		実施時期	後期		担当者実務経験	旅行関連会社で企画・営業・管理を経験
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	国際人をめざし、国際人として世界の地理を理解しその自然とその風土・文化を愛し、他国の人にも説明することができるようことを目指す。また各国の価値観を理解し、互いにその違いと共通点を見出すことができることを目指す。						
授業形式	講義： ○		演習：	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					地理を理解する基本用語の理解ができる。	
		○				基本的な世界の地理・風土・文化が説明できる。	
				○		常にあらゆるものに対して「なぜ」という疑問を持ち、問題に取り組む姿勢を持つ。	
テキスト・教材 参考図書	地図脳ワーク・プリント・地図帳						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	世界の出来事 世界の今(1)					
	2	世界の出来事 世界の今(2)					
	3	世界各地の基本地理(1)					
	4	世界各地の自然と観光スポット					
	5	アジア州とアフリカ州					
	6	ヨーロッパ州					
	7	北アメリカ州と南アメリカ州					
	8	オセアニア州					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
評価方法	(1)宿題・レポートを実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	宿題・レポート	○	◎		◎		100%
履修上の注意	学習意欲(居眠り・私語)は減点の対象とする						

科目名	実用英語Ⅱ－②				
科目名(英)	Practical English I II－②				
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	深川信子
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	予備校・塾にて英語講師として勤務
対象学科・学年	エアライン科2年				
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。				
授業形式	講義：○	演習：△	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○				TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。
	○				TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。
		○			様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。
		○			ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。
テキスト・教材 参考図書	・TOEIC Listening&Reading 問題集5（国際ビジネスコミュニケーション協会） ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ（朝日新聞出版）				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	シラバス確認 Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	2	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	3	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	4	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	5	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	6	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	7	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	8	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	9	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	10	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	11	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	12	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	13	Listening: Part1 Reading: Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	14	Listening: Part2 Reading: Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	15	Listening: Part2 Reading: Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	16	Listening: Part2 Reading: Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	17	Listening: Part3 Reading: Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	18	Listening: Part3 Reading: Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	19	Listening: Part3 Reading: Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	20	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	21	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	22	Listening: Part3 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと
	23	Listening: Part4 Reading: Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと

	24	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
	25	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
	26	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
	27	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
	28	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
	29	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
	30	Listening:Part4 Reading:Part7	該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと				
評価方法	(1)定期試験を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト	◎					25%
	宿題・レポート	◎	○		○		25%
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語Ⅱ－②						
科目名(英)	Prctical EnglishⅡ－②						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	津田 徳子		
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	外資系企業の秘書として勤務 専門学校にて英語教育に従事		
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	高校3年までに学習する英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とする。4技能を活かし、エアライン業界やホテル業界などの接客において、外国人とコミュニケーション力を身につける。また、「英会話」や「英語表現」などと連動し、話す、書く能力を実践的に修得する。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					英語検定2級レベルの語彙(4,000～5,000語)の意味を理解できる。	
	○					まとまりのある説明文を理解したり、実用的な文章から必要な情報を得ることができる。	
	○					日常生活での情報・説明を聞き取ったり、まとまりのある内容を理解することができる。	
		○				日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。	
○	○					日常生活での話題についてある程度まとまりのある文書を書くことができる。	
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 DAILY20日間 英検2級集中ゼミ ・旺文社 2021年度版英検2級過去6回全問題集＆CD ・桐原書店 English Grammar Navigator Workbook						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	プレースメントテスト					
	2	プレースメントテスト					
	3	英検2級の概要と学習の進め方、分野別学習方法(語彙1)					
	4	分野別学習方法(語彙2、リスニング問題 会話文1)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	5	分野別学習方法(語彙3、リスニング問題 会話文2)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	6	分野別学習方法(イディオム1、リスニング問題 文の内容一致1)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	7	分野別学習方法(イディオム2、リスニング問題 文の内容一致2)				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと学習範囲の復習	
	8	分野別学習(語彙、イディオム)確認テスト、リスニング問題				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	9	分野別学習方法(語句の空所補充問題1、リスニング)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	10	分野別学習方法(語句の空所補充問題2、リスニング)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	11	分野別学習方法(長文の内容一致選択問題1、リスニング)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	12	分野別学習方法(長文の内容一致選択問題2、リスニング)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	13	分野別学習方法(長文の内容一致選択問題3、リスニング)				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	14	長文の内容一致選択問題の確認テスト、英作文の書き方				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと学習範囲の復習	
	15	英作文(文型3)の書き方、文法(時制・品詞)、リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	16	英作文(文型3)の書き方、文法(時制・品詞)、リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、問題を解いておくこと	
	17	英作文(文型2・文型4)の書き方、文法(分詞)、リスニング				総合問題を事前に読み、問題を解いておくこと	
	18	総合問題(英作文)、リスニング				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと学習範囲の復習	
	19	演習問題(所定時間内で解答する)、リスニング				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	20	演習問題(所定時間内で解答する)、リスニング				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	21	実践問題(過去問題より 2020年度第2回)					
	22	実践問題(過去問題より 2020年度第2回)の解答解説				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	23	実践問題 2020年度第2回の解答解説				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	24	2020年度第2回問題より、英作文の解説と作文のポイント				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	25	実践問題(過去問題より 2020年度第1回)					
	26	実践問題(過去問題より 2020年度第1回)の解答解説				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	27	実践問題 2020年度第1回の解答解説				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	28	実践問題(過去問題より 2019年度第3回)					
	29	実践問題(過去問題より 2019年度第3回)の解答解説				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
	30	実践問題、定期試験(50分間)				不正解の問題の復習と、配布資料の該当範囲を事前に解いておくこと	
評価方法	(1)授業の中で確認テストを2回以上実施する。(2)朝課題を毎日課す (3)宿題を数回実施する。(4)定期試験(筆記)を実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。合格～バンドー1を100点、バンドー2～3を90点、バンドー4～5を80点、バンドー6以下は70点。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト	○	○		○		25%

専門学校麻生医療福祉＆観光カレッジ シラバス

	朝課題				○		15%
	宿題	○			○		10%
	定期試験	◎	○				50%
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語Ⅱ-②				
科目名(英)					
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	波多野 里美
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務
対象学科・学年	ホテルブライダル 2年 ・ エアライン科 1年・2年				
授業概要	英検過去問題の文法、読解、リスニング、ライティングと徹底的に学習することにより、英検準2級合格を目指します。毎朝、朝課題として英単語と英熟語を学習してください。毎回リスニングを実施します。テキスト英検準2級過去問題集を徹底的に取り組みますので各自、予習・復習を実施すること。何度も学習することにより、日常生活に必要な英語を理解し、活用することが出来るレベルを目指します。				
授業形式	講義： ○	演習：	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○				英検準2級の合格を目指す。
	○				英検準2級の英単語・熟語を書き覚える。
	○				英検準2級のリスニング問題に対応できるようになる。
	○				英検準2級の文法・読解を学習し、筆記問題に対応できる力をつける。
	○				英検準2級程度の英作文のスキルを身に付ける。
テキスト・教材 参考図書	・英検準2級過去6回全問題集(旺文社)・でる順パス単英検準2級(旺文社) ・英検準2級をひとつひとつわかりやすく(学研)				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	2	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	3	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	4	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	5	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	6	リスニング・短文の語句空所補充・文法			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと
	7	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	8	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	9	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	10	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	11	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	12	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと
	13	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	14	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	15	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	16	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	17	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	18	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと
	19	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	20	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	21	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	22	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	23	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと
	24	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと
	25	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと

	26	リスニング・短文の語句空所補充・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	27	リスニング・短文の語句空所補充・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	28	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	29	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	30	学年末試験	後期の授業内容全般を復習しておくこと				
評価方法	(1) 学年末試験(筆記)を実施する(2) 授業の中で小テストを4回実施する(3) 宿題提出状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	学年末試験	○					80%
	小テスト	○					10%
	宿題	○			○		10%
履修上の注意	授業に電子辞書または英語辞典を必ず持参してください。 出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	実用英語Ⅱ－②				
科目名(英)	Practical EnglishⅡ－②				
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	小形 享平
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部門にて勤務 専門学校にて英語教育を経験
対象学科・学年	エアライン科2年				
授業概要	高校1年までに学習する英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とする。4技能を活かし、エアライン業界やホテル業界などの接客において、外国人とコミュニケーション力を身につける。また、「英会話」や「英語表現」などと連動し、話す、書く能力を実践的に修得する。				
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○				
	○				
	○				
		○			
	○	○			
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 DAILY20日間 英検準2級集中ゼミ ・旺文社 2021年度版英検準2級過去6回全問題集 & CD ・啓隆社 Baton Pass Type G1				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	オリテ 2017年度英検準2級第2回 過去問題模擬テスト			
	2	筆記テスト対策①・筆記テスト対策①解説			
	3	筆記テスト対策②動名詞			
	4	筆記テスト対策②解説・筆記テスト対策③			
	5	筆記テスト対策②解説・筆記テスト対策③			
	6	筆記テスト対策③解説、不定詞			
	7	筆記テスト対策④・筆記テスト対策④解説			
	8	リスニングテスト対策			
	9	リスニングテスト対策			
	10	筆記テスト対策①～④確認テスト			
	11	模擬テスト(筆記 & リスニング)			
	12	模擬テスト解説・2010年度第2回リスニング			
	13	2016年度第1回筆記・リスニング、解説			
	14	2015年度第3回筆記・リスニング、解説			
	15	2015年度第2回筆記・リスニング、解説			
	16	模擬テスト(筆記 & リスニング)			
	17	筆記テスト対策①・筆記テスト対策①解説			
	18	筆記テスト対策②動名詞			
	19	筆記テスト対策②解説・筆記テスト対策③			
	20	筆記テスト対策②解説・筆記テスト対策③			
	21	筆記テスト対策③解説、不定詞			
	22	筆記テスト対策④・筆記テスト対策④解説			
	23	模擬テスト解説・2010年度第2回リスニング			
	24	2017年度第2回筆記・リスニング、解説			

	25	2018年度第2回筆記・リスニング、解説					
	26	2019年度第2回筆記・リスニング、解説					
	27	英検対策 過去問題 復習					
	28	英検対策 過去問題 復習					
	29	英検対策 過去問題 復習					
	30	英検対策 過去問題 復習					
評価方法	(1)授業の中で確認テストを2回以上実施する。(2)朝課題を毎日課す (3)宿題を数回実施する。(4)定期試験(筆記)を実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト	○	○		○		25%
	朝課題				○		15%
	宿題	○			○		10%
	定期試験	◎	○				50%
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・毎回の授業の最初にリスニングを実施						

科目名	英会話Ⅱ－②						
科目名(英)	English CommunicationⅡ－②						
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	Robert Sumner		
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	English Teacher		
対象学科・学年	Airline 2nd Grade						
授業概要	Provide students with motivation to learn English Give students confidence to believe they can improve Provide English skills for Everyday English to the work environment						
授業形式	講義：△	演習：○	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					To learn everyday vocabulary & remember key words	
		○				Study to give students confidence to express themselves	
				○		Encorage students to speak with confidence & positive attitude	
テキスト・教材 参考図書	Person to Person Third 1 Student Book with Audio CD,Talk a Lot BOOK1,Print						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	Summer holiday class servy					
	2	Could I borrow that ?					
	3	Colud you change my ticket?					
	4	Likes & Dislikes					
	5	Immigration Passengers					
	6	Boarding pass Departing card					
	7	Asking questions for Tourrists					
	8	Around the Airport					
	9	Airline Vocabulary					
	10	Which city did you like better?					
	11	What are you going to do?					
	12	Discussing Goals					
	13	Review key vocabulary					
	14	Test Preperation					
	15	End of term Test					
評価方法	(1)授業内での定期試験を実施する。(2)授業への取り組み方参加状況(態度・意欲等の音読の取り組み姿勢や積極的な発言) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	態度・意欲				◎		50%
履修上の注意							

科目名	エアラインゼミ Ⅲ						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	波多野 里美
実施年度	2021年度		実施時期	後期		担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	航空会社で働いていくためには、秩序に従い規範を守って行動することがとても大切です。この授業では、航空会社の一員として自信をもって働いていけるように、基本的な専門知識を学習していきます。航空会社関連等の新社会人として必要な専門用語と基礎知識、会社から求められている接客サービスのレベルについての理解を深め、即戦力として活躍できる新社会人を目指します。						
授業形式	講義： ○		演習： △	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					航空会社の新入社員として知っておくべき専門用語と基礎知識を学習します。	
	○					社会人として必要とされる基本的な資質・身だしなみ・自己管理について学習する。	
	○			○		旅客ハンドリングのカウンター基本対応を実施出来る様に演習します。	
	○	○		○		航空業界の専門知識の理解を深める為、カウンター業務演習をしていきます。	
テキスト・教材 参考図書	ANAグランドスタッフ入門						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	新入社員としてのマナー-身だしなみ・姿勢・自己管理				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	2	航空会社の専門用語について				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	航空会社の専門用語について				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	4	国内線旅客ハンドリングについての専門用語と確認事項				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	5	国内線旅客ハンドリングについての基礎知識とカウンター業務				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	6	国内線旅客ハンドリングについての基礎知識とカウンター業務				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	7	国内線旅客ハンドリングについての基礎知識とカウンター業務				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	東京研修発表会				発表会中の各発表者へコメントをしっかりと記入してください。	
	9	東京研修発表会				発表会中の各発表者へコメントをしっかりと記入してください。	
	10	空港研修発表会				発表会中の各発表者へコメントをしっかりと記入してください。	
	11	空港研修発表会				発表会中の各発表者へコメントをしっかりと記入してください。	
	12	国際線旅客ハンドリングについての専門用語と確認事項				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	13	国際線旅客ハンドリングについての基礎知識とカウンター業務				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	14	国際線旅客ハンドリングについての基礎知識とカウンター業務				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	15	新入社員としての資質について-総まとめ				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
評価方法	(1)小テスト実施する。(2)宿題提出状況を考慮する。(3)カウンター業務演習の対応力以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト	○					10%
	宿題	○					10%
	カウンター業務の演習						80%
履修上の注意	出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、科目単位を与えない。						

科目名	英語表現Ⅱ													
科目名(英)	English expressionⅡ													
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		津田 徳子					
実施年度	2021年度		実施時期		後期		担当者実務経験		外資系企業の秘書として勤務 専門学校にて英語教育に従事					
対象学科・学年	エアライン科 2年													
授業概要	1年次に学習した、英語での自己紹介や空港での会話表現の復習を行います。また、TOEIC教材を使用し、更なる英語表現力のアップ、TOEICスコアアップを目指します。													
授業形式	講義： ○		演習： △		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△					
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標								
	○	○				自己紹介を英語でできる								
	○	○				特定の場面で使われる慣用表現を覚え、使うことができる								
	○	○				TOEICスコアアップができる								
テキスト・教材 参考図書	配布プリント等													
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示							
	1	シラバス確認、英語での自己紹介の復習					授業で学習した内容を暗記できるまで繰り返し練習しましょう							
	2	英語での自己紹介の復習					授業で学習した内容を暗記できるまで繰り返し練習しましょう							
	3	空港での会話、定型表現等の復習					授業で学習した内容を暗記できるまで繰り返し練習しましょう							
	4	空港での会話、定型表現等の復習					授業で学習した内容を暗記できるまで繰り返し練習しましょう							
	5	Listening Part1 Reading Part5					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	6	Listening Part2 Reading Part5					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	7	Listening Part2 Reading Part5					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	8	Listening Part3 Reading Part6					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	9	Listening Part3 Reading Part6					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	10	Listening Part3 Reading Part6					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	11	Listening Part4 Reading Part7					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	12	Listening Part4 Reading Part7					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	13	Listening Part4 Reading Part7					指定された箇所を事前に解いておくこと							
	14	Listening Part4 Reading Part7					指定された箇所を事前に解いておくこと							
15	Listening Part4 Reading Part7					指定された箇所を事前に解いておくこと								
評価方法	(1)宿題・レポートを数回実施する (2)授業の中で発表を行う 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。													
			言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合	
	宿題・レポート		◎		○				◎				50%	
	発表		◎		○				◎				50%	
履修上の注意	・スマホ使用禁止 ・授業で学習した内容を、暗記できるまで繰り返し練習する事													

科目名	韓国語Ⅱ-②（必須選択）					
科目名(英)	korean					
単位数	3単位	時間数	45時間	担当者	李 銀晶(イ・ウンジョン)	
実施年度	2021年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校にて、母国語(韓国語)講師として勤務	
対象学科・学年	エアライン科 2年					
授業概要	この授業では、隣の国である「韓国」の社会と文化を日本社会と比べながらしっかり理解して、韓国語の文字基本会話・文法について学びます。さらに、この授業をきっかけにして日韓両国の「架け橋」になりたいという強い意志を求めて、グローバルな視野を持ち、国際的に活躍できる人物を育成します。基本的な韓国語のコミュニケーションスキルと韓国社会・文化について同時に講義を進めます。また、発音・会話練習があり、韓国語会話について自信感を高めます。さらに、韓国社会・文化の理解を得て、日韓関係について関心を深めることを目的とします。					
授業形式	講義： ○	演習： △	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○	○				韓国語の文字・基本会話を覚えて、基本的な韓国語コミュニケーションを習得する
		○				韓国語の文法について理解を得て、日本語の文法と比較する。
	○	○				韓国語能力試験対策(TOPIK)1級に合格する。
				○		韓国社会と文化と理解して日韓両国関係の改善に寄与する
テキスト・教材 参考図書	韓国語能力試験合格対策講座NEW TOPIK！（白帝社）、できる韓国語初級Ⅱ（DEKIRU出版）					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	依頼「～してください」、「～していただけますか」			19課復習	
	2	依頼「～してください」、「～していただけますか」			19課復習	
	3	能力・可能「～することができます」現在進行「～ています」			20課復習	
	4	能力・可能「～することができます」現在進行「～ています」			20課復習	
	5	復習 16課～20課				
	6	動詞の現在連体形～する＋名詞 ～して先行動作用法				
	7	動詞の現在連体形～する＋名詞 ～して先行動作用法				
	8	動詞の過去連体形～した＋名詞 経験～したことがある			作文	
	9	動詞の過去連体形～した＋名詞 経験～したことがある			作文	
	10	動詞の未来連体形～する予定の名詞、予定、意志～するつもりです			3課復習	
	11	動詞の未来連体形～する予定の名詞、予定、意志～するつもりです			3課復習	
	12	形容詞の現在連体形、名詞の現在連体形				
	13	形容詞の現在連体形、名詞の現在連体形				
	14	前置き～するのですが、～するのに、 TOPIK			韓国の歌	
	15	前置き～するのですが、～するのに、 TOPIK			韓国の歌	
	16	ㄹ不規則活用、理由～から、～ので				
	17	ㄹ不規則活用、理由～から、～ので				
	18	ㄷ不規則活用、～なければならない			今日または今週中に「やらなければならないこと」	
	19	ㄷ不規則活用、～なければならない			今日または今週中に「やらなければならないこと」	
	20	課題発表、ㄹ不規則活用、TOPIK				
	21	課題発表、ㄹ不規則活用、TOPIK				
	22	期末試験				
23	映画鑑賞					

評価方法	1.期末試験 2.小テスト(小テストは学期中4回行います。) 3出欠状況(無断欠席の場合は減点理由となります。)4授業態度 以上を下記の観点・割合で評価する。成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	評価割合
	定期試験	◎	○			70%
	小テスト・宿題	◎	◎			10%
	出欠状況				◎	10%
	授業態度				◎	10%
履修上の注意						

科目名	中国語Ⅱ-②(必須選択)						
科目名(英)							
単位数	3単位		時間数	45時間	担当者	青柳七重	
実施年度	2021年度		実施時期	前期	担当者実務経験	フリーランスで講師・実務翻訳20年	
対象学科・学年	エアライン 科2年						
授業概要	アスペクト助詞や助動詞を復習し、また補語などより高度な表現方法を学んで仕事の現場で使える中国語の習得を目指す。						
授業形式	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					アスペクト助詞を復習し、適切な動作の状況を表現できる。	
	○					補語や強調構文を学び、よりの確な表現ができる。	
	○					中国語検定試験4級・3級の合格を目指すレベルの応用ができる。	
テキスト・教材 参考図書	どんどん吸収中国語(光生館)/中国語検定4級・3級問題集						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	L.10 介詞・数量補語・時間詞の復習				第10課までの復習	
	2	L.11 アスペクト助詞の復習				第11課の復習	
	3	L.12 願望の助動詞復習・経験を表す表現				新出語句御確認	
	4	L.12 習得を表す助動詞「会」					
	5	L.12 練習問題・小テスト				第12課文法事項の確認	
	6	発表「習得したこと」				発表の準備	
	7	L.13 可能の助動詞「能」				新出語句の確認	
	8	L.13 選択疑問文					
	9	L.13 空港・機内で使われる表現				空港・機内用語の確認	
	10	L.13 練習問題・小テスト				文法事項の確認	
	11	ロールプレイ「乗客/スタッフ」					
	12	L.14 試験的に行う動作の表現				新出語句の確認	
	13	L.14 結果補語1「好」				動詞文の復習	
	14	L.14 動作・行為の開始を表す表現					
	15	L.14 銀行でよく使われる表現					
	16	L.14 練習問題・小テスト				第14課の文法事項の確認	
	17	L.15 結果補語2「完」				新出語句の確認	
	18	L.15 許可を表す助動詞「可以」					
	19	L.15 起点を表す介詞・ホテルでよく使われる表現					
	20	L.15 練習問題・小テスト				第15課の文法事項の確認	
	21	ロールプレイ「宿泊客/スタッフ」					
	22	L.12～15 まとめ					
	23	期末試験					
評価方法	(1)定期試験を実施する。(筆記)(2)各課終了後に小テストを実施する。(3)発表以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				50%
	小テスト	◎	○				20%
	発表		◎		◎		30%
履修上の注意	無料の音声ファイルをダウンロードし、音・意味・漢字が結びつくように常に耳を慣らしておくこと。						

科目名	接客手話②										
科目名(英)	Signlanguage										
単位数	2単位		時間数		30時間		担当者		銘田 千絵		
実施年度	2021年度		実施時期		後期		担当者実務経験		CAとして機内でろう者の通訳10年		
対象学科・学年	エアライン科 2年										
授業概要	聴覚障害(ろう者)の歴史・文化の知識習得と、手話は「言語」である事を理解し、ろう者とのコミュニケーション・情報獲得等を支援出来る様、独自の文法を持ち、表情や身振りをを用いて豊かに表現する視覚的な言語である手話を学ぶ。										
授業形式	講義: △		演習: ○		実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標					
	○	○		○		聴覚障害(ろう者)について学び、聴覚障害者へ必要な対応方法を配慮する事が出来る。					
	○	○		○		日常よく使う手話表現を習得し、簡単なコミュニケーションをとる事が出来る。					
	○	○		○		空港及び機内で使う手話表現を習得し、簡単なコミュニケーションをとる事が出来る。					
テキスト・教材 参考図書	接客手話①及び② (講師作成)										
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示				
	1	前期の復習(ろう者について・覚えている手話を表してみよう)					前期の復習 ・聴覚障害者とは？				
	2	前期の復習及びエアラインの話し					・使える手話を表現して下さい ・事前アンケート(空港・機内で使ってみよう手話表				
	3	指文字・数字を表してみよう					テキストの該当する範囲を事前に読んでおいて下さい。ウォーミングアップを兼ねて、毎回指文字で50音と数字を表現して頂きます。しっかりと覚えましょう。				
	4	挨拶をしてみよう					講師の表現方法を見て覚えて下さい。 前回までの手話表現を復習し、積極的に使用して、間違っていないか確認して貰いましょう。				
	5	家族の表現を覚えよう									
	6	自己紹介をしてみよう									
	7	疑問形の表し方 ★小テスト(指文字・数字の読み取り)					★指文字で表す単語と数字の読み取りの小テストをします。				
	8	時間・日にち・曜日・季節を表してみよう					テキストの該当する範囲を事前に読んでおいて下さい。ウォーミングアップを兼ねて、毎回指文字で50音と数字を表現して頂きます。しっかりと覚えましょう。				
	9	飲み物・食べ物を表してみよう					講師の表現方法を見て覚えて下さい。 前回までの手話表現を復習し、積極的に使用して、間違っていないか確認して貰いましょう。				
	10	空港名の表現を覚えよう									
	11	お天気・空港で使える手話を表現してみましょう									
	12	使える単語を増やして文章を作りましょう ★小テスト(空港名)					★空港名+3レターを言って、その空港名を表現して下さい。例:福岡空港=FUK→福岡空港の手話				
	13	チェックインインカウンター・機内での対応をやってみましょう					事前アンケートのフレーズを表現してみましょう。				
	14	チェックインインカウンター・機内での対応をやってみましょう					事前アンケートのフレーズを表現してみましょう。				
	15	これまで学んだ手話を使って話してみましょう					覚えた手話を使って楽しく会話してみましょう。総まとめ				
評価方法	(1)小テストを2回します。(2)宿題・レポートの提出 (3)授業中の発表を行う (4)各授業項目の手話表現の正確さ・特に手話に取り組む授業態度を重視して評価します。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。										
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他 評価割合	
	小テスト	○		○				◎		10%	
	宿題・レポート	○		○				◎		10%	
	発表・作品	○		○				◎		30%	
	授業態度			○				◎		50%	
履修上の注意	手話表現をする際、喜怒哀楽など顔の表情も大切です。感情豊かに表現しましょう。										

科目名	ソーシャルスタディー						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	井上 ゆかり
実施年度	2021年度		実施時期	後期		担当者実務経験	航空会社にてグラント`スタッフとして勤務
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	社会人になる上で社会学習体験を実施し、マナーや身嗜み、一般常識を身につける。クラスや学科行事を行い学科・学年を跨いで交流を深める事でコミュニケーション力向上や協調性を身につけ業界へ適した人材育成に繋げる。また、外部講座を受講し、実践に役立つスキルを学ぶ。						
授業形式	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目 標	
				○		業界に適した清潔感のある身嗜みをし日常的に維持する事ができる	
				○		社会人としてのマナーを身につけ実践することができる	
				○		自身の立場をわきまえて行動し、周囲へ配慮することができる	
テキスト・教材 参考図書	プリント						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	高齢者疑似体験				疑似体験をしやすい服装で臨む、タオル持参	
	2	高齢者疑似体験				疑似体験をしやすい服装で臨む、タオル持参	
	3	裁判所見学				スーツ着用、法廷内では私語厳禁。携帯はマナーモードにする	
	4	裁判所見学				スーツ着用、法廷内では私語厳禁。携帯はマナーモードにする	
	5	NHK見学				スーツ着用、公共電波視察にふさわしい態度	
	6	NHK見学				スーツ着用、公共電波視察にふさわしい態度	
	7	ハローウィンイベント準備				ハローウィンイベント準備に必要な物品を準備する	
	8	ハローウィンイベント準備				ハローウィンイベント準備に必要な物品を準備する	
	9	ハローウィンイベント開催				ハローウィンイベント準備に必要な物品を準備する	
	10	ハローウィンイベント開催				ハローウィンイベント準備に必要な物品を準備する	
	11	芸術鑑賞会				時間厳守で行動すること	
	12	芸術鑑賞会				時間厳守で行動すること	
	13	学園祭準備				学園祭準備に必要な物品をそろえる	
	14	学園祭準備				学園祭準備に必要な物品をそろえる	
	15	まとめ					
評価方法	(1)自習・行事を数回実施する (2)授業態度 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	自習・行事				◎		50%
	授業態度				◎		50%
履修上の注意	欠席が6回以上となる場合は、単位未取得となる						

科目名	実用英語補講Ⅱ							
科目名(英)	Practical English (make-up)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	深川信子	
実施年度	2021年度		実施時期	後期		担当者実務経験	予備校・塾にて英語講師として勤務	
対象学科・学年	エアライン科 2年							
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。							
授業形式	講義：○		演習：△		実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。		
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。		
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。		
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。		
テキスト・教材 参考図書	・TOEIC Listening&Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会) ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ (朝日新聞出版)							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	シラバス確認 Listening:Part1 Reading:Part5					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	2	Listening:Part2 Reading:Part5					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	3	Listening:Part2 Reading:Part5					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	4	Listening:Part2 Reading:Part5					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	5	Listening:Part3 Reading:Part6					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	6	Listening:Part3 Reading:Part6					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	7	Listening:Part3 Reading:Part6					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	8	Listening:Part3 Reading:Part6					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	9	Listening:Part1 Reading:Part5					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	10	Listening:Part2 Reading:Part5					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	11	Listening:Part3 Reading:Part6					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	12	Listening:Part3 Reading:Part6					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	13	Listening:Part4 Reading:Part7					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	14	Listening:Part4 Reading:Part7					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	15	Listening:Part4 Reading:Part7					該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験	◎	◎				50%	
	小テスト	◎					25%	
	宿題・レポート	◎	○		○		25%	
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習							

科目名	実用英語補講Ⅱ						
科目名(英)	Practical English (make-up)						
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	津田徳子	
実施年度	2021年度		実施時期	後期	担当者実務経験	外資系企業にて秘書として勤務 専門学校にて英語教育に従事	
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	高校3年までに学習する英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とする。4技能を活かし、エアライン業界やホテル業界などの接客において、外国人とコミュニケーション力を身につける。また、「英会話」や「英語表現」などと連動し、話す、書く能力を実践的に修得する。前半8コマは、各自の弱点を中心に学び、後半7コマは、検定試験に向けた実践的に学習する。						
授業形式	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					英語検定2級レベルの語彙(4, 000～5, 000語)の意味を理解できる。	
	○					まとまりのある説明文を理解したり、実用的な文章から必要な情報を得ることができる。	
	○					日常生活での情報・説明を聞き取ったり、まとまりのある内容を理解することができる。	
		○				日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。	
○	○					日常生活での話題についてある程度まとまりのある文書を書くことができる。	
テキスト・教材 参考図書	・英検2級集中ゼミ DAILY20日間(旺文社) ・TOEIC Listening&Reading 問題集6(国際ビジネスコミュニケーション協会) ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ(朝日新聞出版)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	2020年度第1回英検2級問題(レベル確認用)				該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。	
	2	シラバス確認、学習方法と自宅学習について、文法と語彙				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	3	DAY1と英作文①(基本構文)Listening 2019-③(Part 1)				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	4	DAY2と英作文②(エッセイの構成1)Listening 2019-③(Part 2)				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	5	DAY3と英作文③(エッセイの構成2)Listening 2019-②(Part 1)				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	6	DAY4と英作文④(英作の時間配分)Listening 2019-②(Part 2)				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	7	DAY5と英作文⑤(覚えておきたい表現1)Listening 2019-①(Part 1)				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	8	DAY6と英作文⑥(覚えておきたい表現2)Listening 2019-①(Part 2)				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	9	演習問題①				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	10	演習問題②				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	11	演習問題③				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	12	演習問題④				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	13	演習問題⑤				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
	14	演習問題⑥				該当範囲の意味を調べてくる。リスニングは分からない表現を調べておく。	
15	定期試験						
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する (2)単語ノートの作成 (3)事前に語彙の意味や聴解スクリプトでの表現を調べることを課す 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				70%
	単語ノート	◎					15%
	授業準備(語彙・表現)	◎	○		○		15%
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語補講 II						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	波多野 里美
実施年度	2021年度		実施時期	後期		担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	英検過去問題の文法、読解、リスニング、ライティングと徹底的に学習することにより、英検準2級合格を目指します。毎朝、朝課題として英単語と英熟語を学習してください。毎回リスニングを実施します。テキスト英検準2級過去問題集を徹底的に取り組みますので各自、予習・復習を実施すること。何度も学習することにより、日常生活に必要な英語を理解し、活用することが出来るレベルを目指します。						
授業形式	講義： ○		演習：	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					英検準2級の合格を目指す。	
	○					英検準2級の英単語・熟語を書き覚える。	
	○					英検準2級のリスニング問題に対応できるようになる。	
	○					英検準2級の文法・読解を学習し、筆記問題に対応できる力をつける。	
	○					英検準2級程度の英作文のスキルを身に付ける。	
テキスト・教材 参考図書	・英検準2級過去6回全問題集(旺文社)・でる順パス単英検準2級(旺文社) ・英検準2級をひとつひとつわかりやすく(学研)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	2	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	3	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	4	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	5	リスニング・短文の語句空所補充・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	6	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	7	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	8	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	9	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	10	リスニング・短文の語句空所補充・英作文・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	11	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	12	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	13	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	14	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	15	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
評価方法	(1)学年末試験(筆記)を実施する。(2)授業の中で小テストを3回実施する。(3)宿題提出状況以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						80%
	小テスト						10%
	宿題						10%
履修上の注意	授業中の英単語検索は、電子辞書、または英語辞典等を授業に持参してください。 出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	実用英語補講 II						
科目名(英)	Prctical English II (Make-up)						
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	小形 享平	
実施年度	2021年度		実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部門にて勤務 専門学校にて英語教育を経験	
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	中学3年までに学習する英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とする。4技能を活かし、エアライン業界やホテル業界などの接客において、外国人とコミュニケーション力を身につける。また、「英会話」や「英語表現」などと連動し、話す、書く能力を実践的に修得する。						
授業形式	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					英語検定3級レベルの語彙(2,100語程度)の意味を理解できる。	
	○					まとまりのある文章を理解したり、必要な情報を得ることができる。	
	○					日常生活での情報・説明を聞き取ったり、まとまりのある内容を理解できる。	
		○				日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。	
	○	○				日常生活での話題についてある程度まとまりのある文書を書くことができる。	
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 DAILY20日間 英検準2級集中ゼミ ・旺文社 2021年度版英検準2級過去6回全問題集 & CD ・啓隆社 Baton Pass Type G1						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション 過去問題を解く					
	2	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	3	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	4	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	5	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	6	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	7	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	8	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	9	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	10	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	11	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	12	過去問題演習と補足(リスニングを含む)					
	13	実力完成模擬テスト①(筆記)					
	14	実力完成模擬テスト②(リスニング)					
	15	定期試験					
評価方法	(1)授業の中で確認テストを2回以上実施する。(2)朝課題を毎日課す (3)宿題を数回実施する。(4)定期試験(筆記)を実施する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト	○	○		○		25%
	朝課題				○		15%
	宿題	○			○		10%
	定期試験	◎	○				50%
履修上の注意	・辞書を持参(スマートフォン使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・毎授業の最初にリスニングを実施						

科目名	社会教養Ⅱ - ②						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	井上 ゆかり
実施年度	2021年度		実施時期	後期		担当者実務経験	航空会社にてグランドスタッフとして勤務
対象学科・学年	エアライン科 2年						
授業概要	社会人になる上でのマナーや身嗜み、教養知識を身につける。また、コミュニケーション力向上や協調性を身につけ業界へ適した人材育成に繋げる。						
授業形式	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
				○		業界に適した清潔感のある身嗜みをし日常的に維持する事ができる	
				○		社会人としてのマナー(挨拶・電話・メール・態度など)を身につけ実践することができる	
	○					社会における報連相を素早く行うことができる	
	○					好感もてる表情や口調で自身の伝えたいことを話すことができる	
				○		自身の立場をわきまえて行動し、周囲へ配慮することができる	
テキスト・教材 参考図書	就職活動ガイドブック、求人票、受験者報告書、配布プリント、ビジネス実務マナー検定受験ガイド						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	キャリアプラン					
	2	オリエンテーション(目標設定・後期準備)					
	3	学科行事・学内行事について					
	4	業界人への準備①					
	5	業界人への準備②					
	6	業界人への準備③					
	7	業界人への準備④					
	8	手紙・メールのマナー					
	9	冠婚葬祭マナー					
	10	芸術鑑賞					
	11	贈り物のマナー					
	12	就職前研修①ー1					
	13	就職前研修①ー2					
	14	就職前研修②ー1					
	15	就職前研修②ー2					
評価方法	(1)提出物はクラスでの提出物も含め各期限を設定する (2)授業態度は出席状況や受講態度 (3)自習・行事を数回実施する 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度				◎		50%
	提出物・意欲・努力				◎		50%
履修上の注意	欠席が6回以上となる場合は、単位未取得となる						